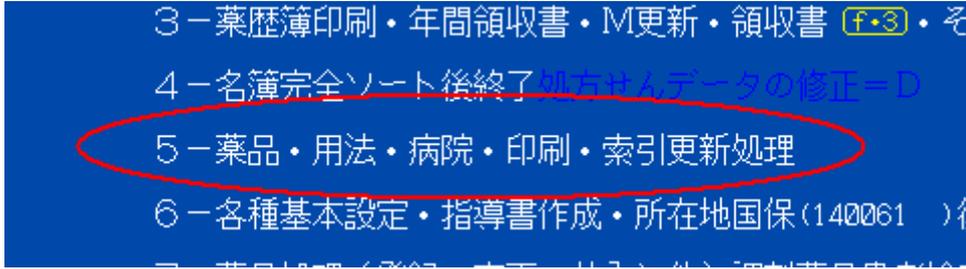


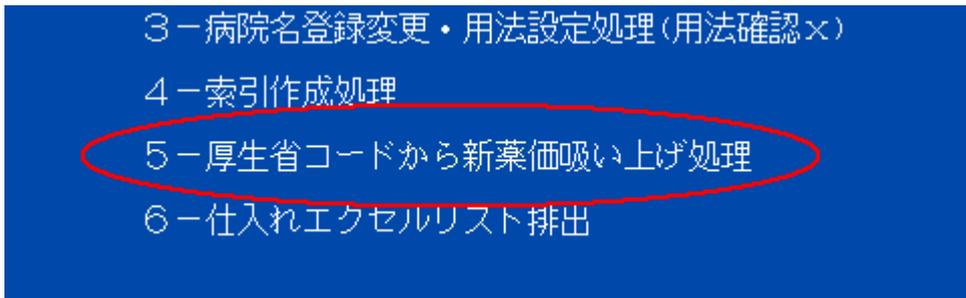
## 平成22年4月の法令改正に伴う、簡単更新処理の手順

あくまでも、電子レセ請求で常に、薬品の設定（薬品のコードが適正に行われている事を前提）が適切に実施されている場合を想定しています。

① 現行薬価を 旧薬価に移し変えます。



初期画面5を選択



5を選択（全ての薬局様が電子レセに移行されておりますので、それに応じ処理を変更してあります。）

16-アプレゾリン25mg錠	9.70	9.70	(長)アプレ	612140590
17-アルファロ-ル0.25μg1Cap	28.90	27.70	(割)(長)アルファ	613110001
18-インジナ-ゲル液7%30ml	108.00	105.00	---	620008969
19-インタール点眼液2% 100mg5mL1	879.80	843.80	---	620009205
20-インタール点鼻液2% 190mg9.5mL	1032.60	990.40	---	620009206

薬価の吸い上げの前に必ず薬価の移し替えを行うこと 確認=123@---

まだ移し替えをしていないので、確認が出ます。 123エンターで確認します。

注意：確認だけで 移し替えは自動ではありません。

18-インジナ-ゲル液7%30ml	108.00	105.00	---	620008969
19-インタール点眼液2% 100mg5mL1	879.80	843.80	---	620009205
20-インタール点鼻液2% 190mg9.5mL	1032.60	990.40	---	620009206

薬価の吸い上げの前に必ず薬価の移し替えを行うこと 確認=123@123  
 2080品 次へ=12 前へ=11 100前=10 100飛=100 各種処理は @

各種処理の エンターを押します

17-アルファロ-ル0.25μg1Cap	28.90	27.70	(割)(長)アルファ	613110001
18-インジナ-ゲル液7%30ml	108.00	105.00	---	620008969
19-インタール点眼液2% 100mg5mL1	879.80	843.80	---	620009205
20-インタール点鼻液2% 190mg9.5mL	1032.60	990.40	---	620009206

薬価改訂(厚生省コード全部)=6@ チェック=@@ 抜粋切替=01@ 終了=0@ --

薬価改訂の 6エンターします。

18-インジナ-ゲル液7%30ml	108.00	105.00	---	620008969
19-インタール点眼液2% 100mg5mL1	879.80	843.80	---	620009205
20-インタール点鼻液2% 190mg9.5mL	1032.60	990.40	---	620009206

何らかの理由で旧薬価を新薬価として吸い上げる場合は=4321=123@123  
 データ保管=BBBB(復旧=RRRR) 旧薬価←新薬価写替=1234 薬価吸上=10 ----

旧薬価←新薬価移替=1234 を実行します。 1234エンター

19-イタール点眼液2% 100mg5mL1	843.80	843.80	---	イタ	620009205
20-イタール点鼻液2% 190mg9.5mL	1032.60	990.40	---	イタ	620009206

3@123  
 データ保管=BBBB(復旧=RRRR) 旧薬価←新薬価写替=1234 薬価吸上=10 1234  
 現行薬価を旧薬価とする処理(08/03/03 実施済) 中止=@ 実行=1234@

確認のためもう一度 1 2 3 4 エンターします。(08/03/03 実施済)は、前回移し替えを行った日付です。

19-イタール点眼液2% 100mg5mL1	843.80	843.80	---	イタ	620009205
20-イタール点鼻液2% 190mg9.5mL	1032.60	990.40	---	イタ	620009206

3@123  
 1638保管=BBBB(復旧=RRRR) 旧薬価←新薬価写替=1234 薬価吸上=10 1234  
 現行薬価を旧薬価とする処理(08/03/03 実施済) 中止=@ 実行=1234@ 1234

移し替え中の番号は、左に表示されます。  
 移し替えが終了すると

17-アルファロール0.25μg1Cap-----	27.70	27.70	(調)	(長)アルファ	613110001
18-インジカールゲル液7%30ml0-----	105.00	105.00	---	インジ	620008969
19-イタール点眼液2% 100mg5mL1	843.80	843.80	---	イタ	620009205
20-イタール点鼻液2% 190mg9.5mL	990.40	990.40	---	イタ	620009206

2080品 次^°-ジ°=@ 前^°-ジ°=@ 100前=@ @=100飛 各種処理は @ |

2年後まで移し替えの催促表示は出ません。  
 薬価の吸い上げのため、エンターを押します。

19-イタール点眼液2% 100mg5mL1	843.80	843.80	---	イタ	620009205
20-イタール点鼻液2% 190mg9.5mL	990.40	990.40	---	イタ	620009206

薬価改訂(厚生省コード全部)=6@ チェック=@@ 抜粋切替=0 1@ 終了=0@

6を選択します。 6 エンター

19-イタール点眼液2% 100mg5mL1	843.80	843.80	---	イタ	620009205
20-イタール点鼻液2% 190mg9.5mL	990.40	990.40	---	イタ	620009206

何らかの理由で旧薬価を新薬価として吸い上げる場合は4321  
 データ保管=BBBB(復旧=RRRR) 旧薬価←新薬価写替=1234 薬価吸上=10

薬価吸上=10 を選択します。 10 エンター

19-イタール点眼液2% 100mg5mL1	843.80	843.80	---	イタ	620009205
20-イタール点鼻液2% 190mg9.5mL	990.40	990.40	---	イタ	620009206

全部設定 チェック=@@ 中止=@ 実行=10 (抜粋データがある場合01)

実行=10 又は 抜粋データを活用する場合は 01 です。  
 ここでは10エンターしてみます。薬価の吸い上げは何度行われてもOKです。

18-インジカールゲル液7%30ml0-----	105.00	105.00	---	インジ	620008969
19-イタール点眼液2% 100mg5mL1	843.80	843.80	---	イタ	620009205
20-イタール点鼻液2% 190mg9.5mL	990.40	990.40	---	イタ	620009206

全部設定 チェックで全印刷=@@ 未掲載のみ=@@ 吸い上げ=@

吸い上げ開始の エンターします。

```

検索中 1 日点FA眼軟膏 [99999999999]コード=(660406138) 0h 0m 0s (0.05%)
日点FA眼軟膏 [99999999999]<660406138 >マスター未掲載です
検索中 2 IDU眼軟膏 [99999999999]コード=( ) 0h 0m 0s (0.10%)
IDU眼軟膏 [99999999999]< >マスター未掲載です
検索中 3 IDU点眼液0.1%「科研」[131972301010]コード=(620008407) 0h 0m 0s (0.14%)
○K厚生省薬価 551.00 (IDUテンガン) 内部 551.00 IDU点眼液0.1%「科研」 登録
検索中 4 Lグフレックス500mg [99999999999]コード=( ) 0h34m35s (0.19%)
Lグフレックス500mg [99999999999]< >マスター未掲載です
検索中 5 ハイレリン錠200mg [1139004F2157]コード=(620006062) 0h27m39s (0.24%)
○K厚生省薬価 13.50 (ハイレリン錠) 内部 13.50 ハイレリン錠200mg 登録
検索中 6 PL配合顆粒 [1180107D1131]コード=(620160501) 0h40m19s (0.29%)
○K厚生省薬価 6.80 (PLイコウカ) 内部 6.80 PL配合顆粒 登録
検索中 7 S・M散 [2339177B1020]コード=(612330013) 0h44m25s (0.34%)
○K厚生省薬価 6.30 (SMサン・S) 内部 6.30 S・M散 登録
検索中 8 アクマイントローチ15mg [2399702E1033]コード=(620007558) 0h43m 9s (0.38%)
----- 薬価マスター から検索中です -----

```

登録状況を表示しながら進行します。中止されたい場合、**エンター**で中止できます。

但し、中止された部分までは、更新されます。

登録が可能なのは、厚生省コードと薬品コードが、厚生省マスターと一致する場合のみ登録できます。

```

19-インターナル点眼液2% 100mg/mL 843.80 843.80 インター-----620009205
20-インターナル点鼻液2% 190mg/9.5mL 990.40 990.40 インター-----620009206

```

薬価改訂 (厚生省コード全部) =  6  チェック =   抜粋切替 =  1  終了 =   \_

登録が終わりましたら、終了し初期画面まで戻ります。

②各種設定の更新処理

```

4-名簿完全ソート後終了処方せんデータの修正=D
5-薬品・用法・病院・印刷・索引更新処理
6-各種基本設定・指導書作成・所在地国保(140061)後期(3914)
7-薬品処理(登録・変更・仕入れ他)調剤薬品患者検索
8-集計処理(日集計・月集計[F・8]・病院別集計) ⊕ -薬品情報等

```

初期画面6番を選択します。

```

12 薬局名-イイシマ薬局 27 13:20:52 32 10/02/12 国保-14006
13 住所 藤沢市西富1-3-21 30 ①(国保番号・負担・桁数・その他)
14 電話-Tel 0466-26-3888 Fax 23-3237 31 薬価改年月----- 10804
15 薬局コード-220,088,9 33 屯服回数限界 = 1 回 剤数(1)まで
16 麻薬コード-////// 34 内服剤数限界 = 3 剤 (99)薬品まで
17 薬品数最高数 3000 (3500可)2080 35 外注剤数限界 = 3 剤 (注1)まで料金加
38=医保21=1.0(1.0)10=0.5(0.5) 36 調剤基本料分類=基 電子レコード(110)
データコピー=COPY 終了=@ _____

```

31の改正年月が 10804 になっていることを確認します。もしずらしてある場合、10804に直します。

10804以外では、処理出来ないようになっています。

ここでの処理は、COPYエンターします。

```

38=医保21=1.0(1.0)10=0.5(0.5) 36 調剤基本料分類=基 電
データコピー=COPY 終了=@ COPY_____
改正前に複写し改正します 中止=@ 実行=COPY @ _
DOS=006=

```

確認の為、もう一度 COPYエンターします。

5	基本料400(7割)50(割)50(割) 麻薬 220	19	特定市(福)コード 27 --27140060-70
6	薬歴料300(後老 0 薬情② 0長願 180	20	特定市(福)コード41 --41140062-67
6	服① 0薬情150(子情①) 150 乳幼= 0月	21	特定市乳保コード81 --81000000-13
8	各種加算は別画面8②	22	良職(67)後期(39)夜休TNO=2000 400 400
5	基準調剤加算1= 0 基準加算2= 0	23	代表者名-飯島 幹雄
K	後発医薬品体制体制加算= 40 設定=K②	24	高額医療費金額(円)--999999円
	調剤基本料+加算合計= 440	25	次年号-* *88 就学前月齢 72ヶ月
	後発体制加算設定が変わりました	26	在地県後期番号-3914
12	薬局名-イシマ薬局	27	13:25:13 32 10/02/12 国保-140061
13	住所 藤沢市西富1-3-21	30	↑(国保番号・負担・桁数・その他)
14	電話-Tel 0466-26-3888 Fax 23-3237	31	薬価改年月----- 11004
15	薬局コード-220,088,9	33	屯服回数限界= 1 回 剤数(1)まで
16	麻薬コード-//////	34	内服剤数限界= 3 剤(99)薬品まで
17	薬品数最高数 3000 (3500可)2080	35	外注剤数限界= 3 剤(注1)まで料金加算
38	=医保21=1.0(1.0)10=0.5(0.5)	36	調剤基本料分類=基 電子レコード(110)
	データコピー 終了=②		

改正処理されると、後老が 0 となり 薬価改年月が 11004となります。  
 確認してください。 改正前のデータは → キーで確認出来ます。必ず確認してください。  
 次に、改正後画面で、8エンターし 各種加算の確認をします。

加算設定画面 1~9の番号を入れて設定 終了は② **改正後画面**

1=f.1	(包)	= ( 450)	② (包)	= ( 200)	③ 子	= ( 40)
2=f.2	(包)	= ( 750)	② (包)	= (1200)	③ 乳	= ( 800)
3=f.3	(包)	= ( 900)	② (計)	= ( 350)	③ (計)	= ( 800)
4=f.4	(計)	= ( 450)	② (計)	= ( 750)	③ (計)	= ( 900)
5=f.5	(包)	= ( 300)	② (子)	= ( 0)	③ (子)	= ( 0)
6=f.6	(子)	= ( 0)	② (子)	= 150	③ (子)	= ( 160)
7=f.7	子	= 180	② (子)	= 40	③ (子)	= ( 70)
8=f.8	(子)	= 90	② 子	= 240	③	= ( 0)
9=f.9	子	= 90	② (調)	= ( 20)	③ (包)	= ( 800)

選択番号=

f・5 (包) の加算が 300円になっていることを確認します。  
 エンターで戻り 後発品体制加算の設定を行います。体制加算が取れなくとも必ず画面を出して確認する必要があります。理由：画面を出すことで 設定が初期化されます。

8	各種加算は別画面8②	22	良
5	基準調剤加算1= 0 基準加算2= 0	23	1
K	後発医薬品体制体制加算= 40 設定=K②	24	7
	調剤基本料+加算合計= 440	25	カ
	後発体制加算設定が変わりました	26	7
	薬局名-イシマ薬局	27	カ

後発品体制加算の設定は Kエンターです。

16	麻薬コード-//////	27	カ
17	薬品数最高数 3000 (3500可)2080	30	カ
38	=医保21=1.0(1.0)10=0.5(0.5)	31	カ
	後発体制加算=	32	カ

4月以降は、加算金額は、プログラム内部で設定しますので、そのままエンターします。

後発体制加算の年月の設定 年は西暦の下2桁 月は2桁 +は加算 -は無し  
設定年月を入力し 加算が無しか設定 設定年月以降が設定されます  
最初と新規=+ 20%<=A 25%<=B 30%<=Cは、現在の設定(40)で設定されます。

\*0604-\*0605-\*0606-\*0607-\*0608-\*0609-\*0610-\*0611-\*0612-\*0701-\*0702-\*0703-  
\*0704-\*0705-\*0706-\*0707-\*0708-\*0709-\*0710-\*0711-\*0712-\*0801-\*0802-\*0803-\*

\*0804+\*0805+\*0806+\*0807+\*0808+\*0809+\*0810+\*0811+\*0812+\*0901+\*0902+\*0903+  
\*0904+\*0905+\*0906+\*0907+\*0908+\*0909+\*0910+\*0911+\*0912+\*1001+\*1002+\*1003+\*

切替=Ⓟ 印刷=Ⓢ 年月\_\_\_\_

最初に表示される画面は、3月までの設定です。切り替えをします。

—エンター—で切り替えます。

後発体制加算の年月の設定 年は西暦の下2桁 月は2桁 +は加算 -は無し  
設定年月を入力し 加算が無しか設定 設定年月以降が設定されます  
最初と新規=+ 20%<=A 25%<=B 30%<=Cは、現在の設定(40)で設定されます。

\*1004-\*1005-\*1006-\*1007-\*1008-\*1009-\*1010-\*1011-\*1012-\*1101-\*1102-\*1103-  
\*1104-\*1105-\*1106-\*1107-\*1108-\*1109-\*1110-\*1111-\*1112-\*1201-\*1202-\*1203-\*

\*1204-\*1205-\*1206-\*1207-\*1208-\*1209-\*1210-\*1211-\*1212-\*1301-\*1302-\*1303-  
\*1304-\*1305-\*1306-\*1307-\*1308-\*1309-\*1310-\*1311-\*1312-\*1401-\*1402-\*1403-\*

切替=Ⓟ 新規=ABCⓅ 印刷=Ⓢ 年月\_\_\_\_

初期設定は、20%未満の設定となっています。既に ランクがわかっている場合、新規で設定できます。

**注意：場合により、上記のように表示されないときがあります。その場合、必ず次のように処理して下さい。**

**1004エンター —エンター— で上記の設定が表示されます。**

Aランクの場合、Aエンター—すると

後発体制加算の年月の設定 年は西暦の下2桁 月は2桁 +は加算 -は無し  
設定年月を入力し 加算が無しか設定 設定年月以降が設定されます  
最初と新規=+ 20%<=A 25%<=B 30%<=Cは、現在の設定(40)で設定されます。

\*1004A\*1005A\*1006A\*1007A\*1008A\*1009A\*1010A\*1011A\*1012A\*1101A\*1102A\*1103A  
\*1104A\*1105A\*1106A\*1107A\*1108A\*1109A\*1110A\*1111A\*1112A\*1201A\*1202A\*1203A\*

\*1204A\*1205A\*1206A\*1207A\*1208A\*1209A\*1210A\*1211A\*1212A\*1301A\*1302A\*1303A  
\*1304A\*1305A\*1306A\*1307A\*1308A\*1309A\*1310A\*1311A\*1312A\*1401A\*1402A\*1403A\*

切替=Ⓟ 新規=ABCⓅ 印刷=Ⓢ 年月■\_\_\_\_

となり、4月1日より Aランクの設定で、後発品体制加算が算定されます。

上記の設定で4月以降 20%未満の場合、年月に 1004エンター—

\*1204A\*1205A\*1206A\*1207A\*1208A\*1209A\*1210A\*1211A\*1212A\*1301A\*1302A\*1303A  
\*1304A\*1305A\*1306A\*1307A\*1308A\*1309A\*1310A\*1311A\*1312A\*1401A\*1402A\*1403A\*

切替=⓪ 新規=ABC 印刷=ⓧ 年月1004

\*1004 は 加算 20%=<A 25%=<B 30%=<C 加算無し=⓪ 中止=ⓧ

加算無し=エンターをします。

\*1004-\*1005-\*1006-\*1007-\*1008-\*1009-\*1010-\*1011-\*1012-\*1101-\*1102-\*1103-  
\*1104-\*1105-\*1106-\*1107-\*1108-\*1109-\*1110-\*1111-\*1112-\*1201-\*1202-\*1203-\*

\*1204-\*1205-\*1206-\*1207-\*1208-\*1209-\*1210-\*1211-\*1212-\*1301-\*1302-\*1303-  
\*1304-\*1305-\*1306-\*1307-\*1308-\*1309-\*1310-\*1311-\*1312-\*1401-\*1402-\*1403-\*

切替=⓪ 新規=ABC 印刷=ⓧ 年月\_\_\_\_

1004から 加算無しの設定に変わりました。

エンター エンターで初期画面に戻り、右下に 4月前の場合、改正前の表示を確認します。



約束処方を設定されている薬局さまでは、初期画面7の1で約束処方の画面を出します。画面が出たら、→キーを押します。

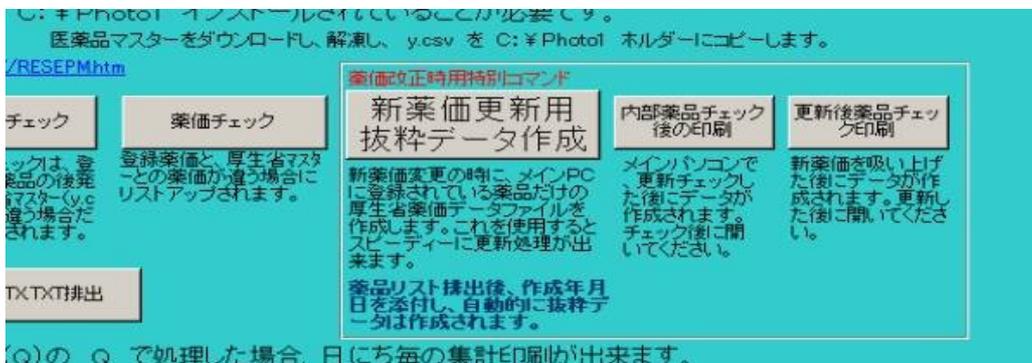
約束処方の内容から、新薬価で計算し直し登録されます。

旧・新の変化をご確認ください。計算は自動計算されます。

注意：画面を表示し、→キーを押さない限り旧薬価のままです。ご注意ください。

薬価吸い上げ後、更新処理が一段落したら、初期画面7の4で 内部データリストを排出させ

薬品チェックNEWで、更新後薬品チェックを開き、更新されなかった薬品をご確認ください。



処理が終了後、必ず、ご確認ください。

特に、薬価については、初期画面 5の2を表示し、旧と新薬価が、赤くなっている場合、30%以上の開きがある場合です。必ずご確認ください。

後発薬品の方が、薬価が高くなってしまった薬品が、4月1日より先発になる。また、逆もあります。日付で、後発・先発の自動切換えは備えてありません。請求後変更するか、新たに登録し直し等で対処をお願いします。

別添3

後発医薬品変更一覧

(変更区分「5」20コード)

	医薬品コード	医薬品名・規格名	単位	金額	後発品	
					変更前	変更後
1	610454003	アモリン細粒10% 100mg	g	17.7	1	0
2	610454042	センセファリンカプセル250 250mg	カプセル	31.7	1	0
3	612220503	テオロン錠50mg	錠	8.5	1	0
4	612220504	テオロン錠100mg	錠	13.3	1	0
5	612220505	テオロン錠200mg	錠	20.5	1	0
6	616130039	アモリンカプセル125 125mg	カプセル	15.2	1	0
7	616130040	アモリンカプセル250 250mg	カプセル	19	1	0
8	620002090	ハイセレン細粒40%	g	27.6	1	0
9	620004136	生食注シリンジ「オートカ」5mL	筒	126	0	1
10	620004509	セキターシロップ0.2%	mL	8.5	0	1
11	620006254	ソラクTMR輸液 250mL	袋	146	1	0
12	620006320	マドロス輸液10% 500mL	袋	223	1	0
13	620008745	ムコサールドライシロップ1.5%	g	50.8	1	0
14	620768401	生食注キット「フソー」100mL	キット	173	0	1
15	621956601	生食注キット「フソー」50mL	キット	173	0	1
16	640407234	フィシザルツPL-D 100mL	キット	173	0	1
17	644310102	メジテック	MBq	26.6	1	0
18	660443011	フェミエスト2.17mg 7.25cm2	枚	133	0	1
19	660443012	フェミエスト4.33mg 14.5cm2	枚	184.6	0	1
20	662350104	新レシカルボン坐剤	個	53.3	0	1

平成22年4月法令改正に伴う処理

注意：医薬品を新規に登録した場合、3月31日までは、現行薬価（画面上は旧薬価）として登録されます。登録後、初期画面7の1で新薬価を登録しておいてください。パソコン内部には現行薬価（3月31日まで使用する薬価）が旧薬価マスターとしてインストールされています。

医療機関のコード番号（薬局でも同様のコードがあります。）の設定が必要になります。（予定）

4月以降処方せんに医療機関コードの記載が有るようです。プログラムでは、医療機関コードの設定を追加しました。



まず、当面は医療機関コード（以後コード）が設定の 有り・無し を医療機関の検索画面で表示を分けてあります。

図のように 医療機関名の前に「\*」が添付してある場合、設定されていません。

処方入力の時、未設定の場合、全て「\*」を添付するようにしました。設定されると「\*」は表示しません。設定方法は、この画面で 訂正=番号-エンターで設定できます。

医師名(集計)=(HELP)新= <input type="radio"/> 訂正= <input checked="" type="radio"/> 追加= <input type="radio"/> 61-	
61*	71 藤沢市
62	72 藤沢市
63*	73 藤沢市

例として、61番の医療機関の訂正をおこなってみます。61-エンターで設定画面に移行します。

61 ( 0 ) 国

中止= OK  病院名変更 途中戻り出来ません 医関コード( - - )

病院名の変更画面になりますが、飛ばして行きます。エンターで飛ばします。

61 ( 0 )

医療機関コード \_\_\_\_\_ 医関コード( - - )

医療機関コードの入力画面になりましたら、10桁で登録します。

61 ( 0 )

医療機関コード1421234567 医関コード( - - )

例として1421234567エンターでやってみます。

因みに 14は神奈川県コード 分類番号1又は2又は3 (4は調剤) と コード7桁 の合計10桁  
**処方せんには、分類番号の記載欄が無いようなので必ず確認します。電子レセでは必須のデータとなります。**

医療機関コード1421234567同医療機関へ複写= \*

同医療機関への複写=\* と表示されます。もし、複数登録されている場合、\*エンターで一括処理されたほうが便利です。

61 (1421234567)

最初から= 変更= 検索名(3文字以上)= \_\_\_\_\_ 医関コード(14-2-1234567)

検索名の設定になりますが、変更等なければ飛ばします。

最初から= 変更= 検索名(3文字以上)= \_\_\_\_\_ 医関コード(14-2-1234567)

61 (1421234567)

国立病院横浜医療センター医療機関コード(14-14-1234567)  
 同じ病院名へ複写しますか? 実行= 単独=

一括複写の確認が出来ますので、実行します。 \*エンター

上様等で、医療機関の設定を行ってください。

設定の有無については、集計後の病院リストに 未設定の場合 病院名の前に「\*」が表示又は、印刷されます。レセプトでは、4月請求分(実際は5月に請求する分)よりデータとして排出されるようになります。それまでに設定をお願いします。

電子レセチェックでは、3のデータチェックでチェックします。

注意：電子レセでは、都道府県番号の後の、分類が必要です。

薬局の場合、調剤分類=4 のようになっています。

処方せんでは、分類番号の記載が無いようなのでご確認ください。

## ②品体制加算の設定

後発品体制加算のランクは、ご承知のとおりです。詳細は省きます。

算出方法は、集計画面で行います。今まで通りの集計ですが、数量ベースのため、Cで集計してください。

調剤薬品の薬価 2887.00円( +2.57%) 調剤  
 後発品の薬価 2664.00円( +2.37%) 特医材料  
 後発率 = C  
 指定月1~31日 ①②等=K 再集計=☐ 印刷=1

集計後、このような画面が表示されます。 Cエンターで数量ベースの 率が表示されます。

エンシュアリキット等・医療機材料は計算から除外してあります。

尚、Cの代わりに 小文字の c エンターで シミュレーションできます。

先発薬品のコード番号を控えておき、10品目まで設定し仮計算できますのでご活用ください。

NO= 31	カカカ錠0単位	=	2887.00( +2.56%→21.17%)
NO= 77	カカカ錠mg	=	2664.00( +2.37%→20.97%)
NO= 15	カカカ錠30mg	=	1707.00( +1.52%→20.12%)
NO= 503	カカカ錠(25mg)	=	1644.00( +1.46%→20.07%)
NO= 105	カカカ錠100mg	=	1614.00( +1.43%→20.04%)
NO= 821	カカカ錠250mg	=	1540.00( +1.37%→19.98%)
NO= 920	カカカ錠40mg	=	1428.00( +1.27%→19.88%)
NO= 301	カカカ錠100mg	=	1425.00( +1.27%→19.87%)
NO= 423	カカカ錠100mg	=	1367.00( +1.21%→19.82%)
NO=1271	カカカ錠mg錠	=	1298.00( +1.15%→19.76%)

シミュレーションでは、一度Cで集計した後にcで開くと、先発品で数量の多い順に10品目リストを表示します。その薬品の率と、それを全て後発品にした場合の全体の率を表示します。2010/1/27 追加機能

加算点数の設定は、プログラム内部で処理します。

加算する年月の設定は、月単位で設定します。

初期画面6の各種基本設定を選択し、Kエンターで設定に移行します。

5 基準調剤加算1= 0 基準加算2= 0  
 K 後発医薬品体制設定=K 加算= 40  
 調剤基本料+加算合計= 400+ランク  
 後発体制加算設定が変わりました

Kエンターで

21=1.0(1.0)10=0.5(0.5)

後発体制加算= 40

仮に40エンターとします。

後発体制加算の年月の設定 年は西暦の下2桁 月は2桁 +は加算 -は無し  
 設定年月を入力し 加算が無しか設定 設定年月以降が設定されます  
 最初と新規=+ABCは、現在の設定(40)で設定されます。

\*0604-\*0605-\*0606-\*0607-\*0608-\*0609-\*0610-\*0611-\*0612-\*0701-\*0702-\*0703-  
 \*0704-\*0705-\*0706-\*0707-\*0708-\*0709-\*0710-\*0711-\*0712-\*0801-\*0802-\*0803-\*

\*0804+\*0805+\*0806+\*0807+\*0808+\*0809+\*0810+\*0811+\*0812+\*0901+\*0902+\*0903+  
 \*0904+\*0905+\*0906+\*0907+\*0908+\*0909+\*0910+\*0911+\*0912+\*1001+\*1002+\*1003+\*

切替=☐② 新規=+ABC② 印刷=\*② 年月= 40

まず、22年3月(201003=1003)までの設定表示が出ます。

切り替え=-エンターで、22年4月以降2年分に切り替えます。

後発体制加算の年月の設定 年は西暦の下2桁 月は2桁 +は加算 -は無し  
設定年月を入力し 加算が無しか設定 設定年月以降が設定されます  
最初と新規=+ABCは、現在の設定(40)で設定されます。

\*1004+\*1005+\*1006+\*1007+\*1008+\*1009+\*1010+\*1011+\*1012+\*1101+\*1102+\*1103+  
\*1104+\*1105+\*1106+\*1107+\*1108+\*1109+\*1110+\*1111+\*1112+\*1201+\*1202+\*1203+\*

\*1204+\*1205+\*1206+\*1207+\*1208+\*1209+\*1210+\*1211+\*1212+\*1301+\*1302+\*1303+  
\*1304+\*1305+\*1306+\*1307+\*1308+\*1309+\*1310+\*1311+\*1312+\*1401+\*1402+\*1403+\*

切替=⊖☑ 新規=+ABC☑ 印刷=☑☑ 年月\_\_\_\_

22年4月(201004=1004)からの表示に切り替わります。

このままでは、今までの設定になりますので、

ランク別に 20%超え6点=A 25%超え13点=B 30%超え17点=C  
設定します。

仮にランクから外れてしまい算定出来ない場合は

1004エンターとし

切替=⊖☑ 新規=+ABC☑ 印刷=☑☑ 年月1004

\*1004 は 加算=+ 平成22年4月以降 ABC☑ 加算無し=-☑ 中止=☑ !

加算無し=-エンターで加算設定を無くします。

\*1004-\*1005-\*1006-\*1007-\*1008-\*1009-\*1010-\*1011-\*1012-\*1101-\*1102-\*1103-  
\*1104-\*1105-\*1106-\*1107-\*1108-\*1109-\*1110-\*1111-\*1112-\*1201-\*1202-\*1203-\*

\*1204-\*1205-\*1206-\*1207-\*1208-\*1209-\*1210-\*1211-\*1212-\*1301-\*1302-\*1303-  
\*1304-\*1305-\*1306-\*1307-\*1308-\*1309-\*1310-\*1311-\*1312-\*1401-\*1402-\*1403-\*

切替=⊖☑ 新規=+ABC☑ 印刷=☑☑ 年月!\_\_

仮に5月からAランク(20%超え)の加算が出来る場合は、年月を 1005エンターで

切替=⊖☑ 新規=+ABC☑ 印刷=☑☑ 年月1005

\*1005 は 加算=+ 平成22年4月以降 ABC☑ 加算無し=-☑ 中止=☑ A

Aエンターします。

\*1004-\*1005A\*1006A\*1007A\*1008A\*1009A\*1010A\*1011A\*1012A\*1101A\*1102A\*1103A  
 \*1104A\*1105A\*1106A\*1107A\*1108A\*1109A\*1110A\*1111A\*1112A\*1201A\*1202A\*1203A\*  
 \*1204A\*1205A\*1206A\*1207A\*1208A\*1209A\*1210A\*1211A\*1212A\*1301A\*1302A\*1303A  
 \*1304A\*1305A\*1306A\*1307A\*1308A\*1309A\*1310A\*1311A\*1312A\*1401A\*1402A\*1403A\*

\*1004-\*1005A\* と1004は加算無し、1005以降は Aランクとなります。  
 月毎に設定します。

### 3 特定薬剤管理指導加算（新設）について

管理指導料の加算は、常時の場合、患者画面の14から16の中に「特定管理」を登録します。

13	住所①藤沢市西富	
	住所②藤沢市西富	
14	=花粉アレルギー	
15	特定管理	
16	=	

処方毎の設定の場合、加算設定画面の 77番です。「特定管理」設定の場合、自動で設定されます。

0	14		
0	75		
0	76		
0	77Y	特定薬剤管	
0	78K	特記事項	
0	79X	内服変更設	
0	80	◎ *	

略号として SF を使います。

### 4 調剤明細表印刷について

#### 調 剤 明 細 表

伊豆半島  
 藤沢市西富1-3-21  
 Tel.0466-26-XXXX

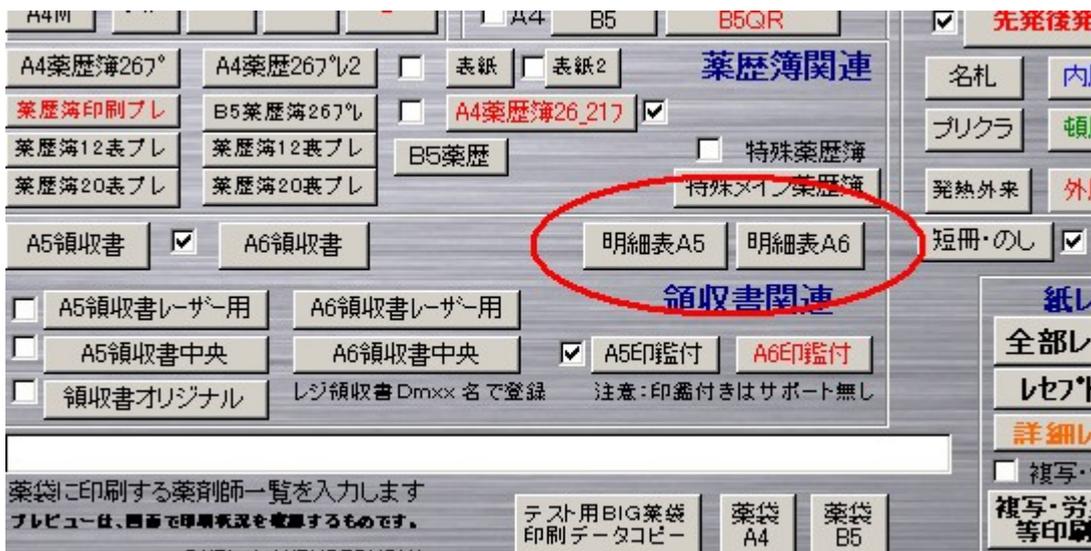
調剤		保険	
患者番号	氏名	様	調剤日
			2011年3月6日
医療機関			
部	項目名	点数・回数	
調剤技術料	調剤基本料	40点×1	
	後発品体制加算	4点×1	
	調剤料(中服剤)	21点×1	
	調剤料(内服剤)	15点×1	
	後発品調剤加算	2点×1	
薬学管理料	薬歴管理料	30点×1	
薬 剤 料	加ナール錠200 200mg 2錠 3回分	6点×1	
	70モック錠100mg 3錠 3日	63点×1	

新しい機能として、調剤明細表の印刷を追加しました。

印刷には、新しいバージョンの「薬袋印刷2010」をインストールしセットアップするか、新バージョンの「薬品チェックNEW」をインストールし起動させておく必要があります。

薬袋印刷は、薬局様毎に設定が違うため、とりあえず印刷を行う場合は、新バージョンの「薬品チェックNEW」をインストールし起動させておきます。

新しいバージョンの「薬袋印刷2010」でのプレビューは

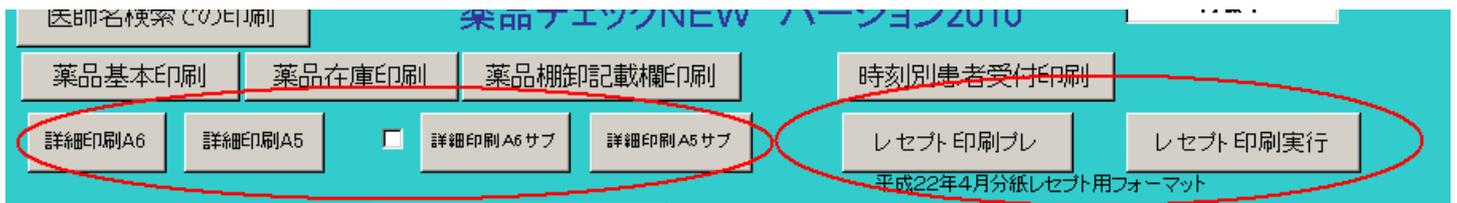


赤い部分となります。A5サイズは、薬袋メインのプリンターにセットしてあります。

A6は、領収書のプリンターのカセットにセットしてあります。

プリンターの機種が変わると初期化される場合がありますので、プレビューを出して「ページ設定」で設定をお願いします。

「薬品チェックNEW」では、下図のようになります。



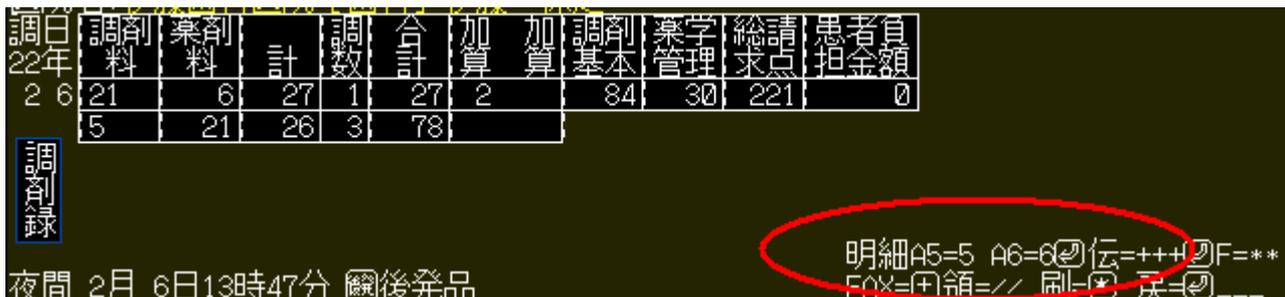
印刷方法には、メインの画面で設定が必要です。(現在、テスト段階の為設定が必要ですが、ミス等が無くなりましたら設定は不要となります。)

初期画面6の各種基本設定で、↑ で 45番の第①設定で (F2)を追加します。

4月以降設定は不要です。全て新裏印刷に切り替わります。

設定が終わりましたら、画面を終了させ上様等で薬品を登録し

TABキーを押します。



右下に、明細 A5=5 A6=6 の表示が出れば、新バージョンの裏印刷画面です。

ここでA5サイズ印刷の場合は 5エンター A6サイズの場合は 6エンターを押します。

常に領収書と一緒に明細表を印刷する場合、初期画面6の↑の40番の第①設定に

(M6) A6 か (M5) A5 を追加すると、領収書発行と同時に印刷されます。

(m6) A6 か (m5) A5 を追加すると、 f・2 から印刷出来ます。

#### 5 一包化加算について

4月より、調剤料は普通の内服となり、一包化加算が付きます。

加算要綱はまだ不明ですがプログラムを変更しました。

1	アトナ錠30mg1	3錠	14日分3朝・昼・夕食
2	カリクレイン錠10単位1	1錠	14日分1朝食後に服用
3			
4			

簡単な内容ですが、ここで今まで通り ++エンターします。

1	アトナ錠30mg1	3錠	14日分3朝・昼・夕食
2	カリクレイン錠10単位1	1錠	14日分1朝食後⑥ 600
3			
4			

7日毎にここでは 300円の加算として設定しています。

加算は、服用時点で一包化の場合は必ず、2剤目に加算するようにしてあります。

(投与日数で加算点数が異なるための処理です。)

1剤に3種以上の場合は、その剤の中で加算するようにしました。

1	アトナ錠30mg1	3錠	28日分3朝・昼・夕食
2	カリクレイン錠10単位1	1錠	14日分1朝食後⑥ 600
3			

このような場合、14日分で計算としてあります。

++エンターではできる限り正確な剤に加算設定を行うようにしてあります。

ただし、算定要綱によって剤毎に加算が取れる場合には、後で検討します。ありえないですが？

日数の変更等で、投与日数が異なる場合、++エンターで算定位置を確認してください。

計算だけの場合、一包化加算を追加すれば済みますが、薬袋との関連があるため、++エンター等はそのままとなっています。

最新プログラムをインストールされると、4月の処方登録出来るようになっています。

試しに、やってみてください。 **正規に登録されますのでご注意ください。**